

観音寺
第一高校

同窓会報



令和元年度

香川県立
観音寺第一高等学校
同窓会



伝統のデカンショ／民謡踊り 第71回観一祭にて（令和元年9月7日）

ご挨拶



同窓会会長 大久保健二
(観一41年卒)

観一同窓生のみなさん、このたび会長に就任しました大久保と申します。昭和41年・第17回卒業、団塊世代ど真ん中です。同級生は十四クラスに七七〇名。現在の生徒総数を上回ります。戦後生まれも初めてなら、観一へ入学・卒業した初めての会長となります。歴代会長と較べ頼りなく感じると思いますが、同窓会の目的である「母校・後輩への支援」同窓生の親睦・交流」を忘れず、楽しく運営してまいりますので、ご支援・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

思い出こそと四十才前半までは、同窓会活動には殆ど関心がなかったように思います。大先輩方がやるもので、私たちが若造なんてととても、そんな感じでした。三十八才で父から社長を引き継ぎ、日々仕事に追われていましたし、高校生から幼稚園生まで四人の子育て（大半は家内のお蔭ですが）真つ最中でした。そんな折同級生の女性から話があり、何

となく同窓会に関わるようになってきたと言います。本場のところどころ。こうして百周年以降三回の周年行事に関わることになりましたが、どうしてこのようになったのか、今でも不思議な感じがしています。ただ振り返ってみて言えるのは、同窓会とか同窓生への思いは、年齢と故郷からの距離に比例するのかなというだけで、親遠方に住めば、観一出身というだけで親しみが湧き、年齢を重ね同級生と会えば、あの十代後半の高校生時代に戻れるのが、何とも不思議な感じがします。残念ながら七十才を超えると、私の代でも既に同級生の十人に一人が亡くなつてしまいました。寂しい限りではありますが、こうして同級生と元気で会えることの幸せを感じるようにもなつてきました。



校長 多田幸平

観音寺一高同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。早速ですが、観音寺一高の現況について、学部と部活動の二つを中心にお伝えします。

まず今年三月における進学実績ですが、過年度卒業生を含め国立公立大学に百六名、私立大学に四百三十四名合格となつています。昨年より若干少なめですが、学校にも多数合格しており、健闘したものと考えております。

二期三年目となります。スパーサイエンスハイスクール（SSH）事業では、「高い志」、「科学的探究力」、「国際性」の三つを育成すべく、課題研究や海外科学研修などに取り組んでおりますが、今年度新たに重点枠の指定を受けました。これは四国では初のことであり、今年度の指定を受けている高校は、全国でもわずか十八校です。「新たな価値を創造す

さて、来年には母校の創立百二十周年を迎えることとなります。その節にはご寄附をいただき、本当にありがとうございます。あわせ二年前に行いましたが、現在は記念誌の編集を鋭意進めているところで、また来秋には記念式典も予定しています。是非楽しみにしてください。

ご承知のように、故三宅会長のご尽力により、二十余りの支部組織ができ、本部総会も四五百名の会員に出席いただけるようになりました。これからの様々な機会に会員の皆様にお目にかかることを楽しみにしています。そして何よりも母校と同窓会を「未来へつなぐ」役割を忘れずにやってみようと思います。ご協力をお願い申し上げます！

次世代イノベーション人材の育成」を目的に、第一回FESTAT（全国統計探究発表会）を七月、観音寺のハイスタッフホールで開催しました。十二月にはTDI（東京テータイノベーション研修）という取組を実施する予定にしています。また、八月に神戸で開催されたSSH生徒研究発表会では、全てのSSH指定校二百二十二校が参加した中、上位六校に選ばれ、審査委員長賞を獲得しました。これは香川県の学校としては初めての快挙となります。

次に部活動ですが、運動部では、陸上競技部、男女アーチエリート部がインターハイに出場し、陸上男子走高跳では五位に入賞しています。野球部も七月の選手権大会香川大会で準々決勝に進出し、甲子園出場の高松商業をあと一步のところまで追い詰めました。学芸部では、美術部、書道部、写真部、邦楽部が全国高等学校総合文化祭に、放送部がNHK放送コンテスト全国大会に、写真部は更に写真甲子園にも出場しています。このうち書道部が五千人作品中、上位五十作品に与えられる特別賞を受賞しています。ほかに吹奏楽部が四国大会に出場し、銀賞を獲得しました。

これらの成果を生かしつつ、これから確かな学力と心豊かでたくましい心身の育成に努めてまいります。引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

母校の発展を祈念

観一高同窓会松山支部会長

宮崎 壽一

(観一42年卒)



観一同窓会松山支部の会長をしています。まず宮崎壽一(昭和42年卒業)です。年一回の支部総会に故郷観音寺から会長、事務局長、学校代表の先生が来られてお話しされるホットな話題は總會の盛り上がりにかかせないものとなっています。出席する会員の年齢層はバラエティーに富んでいます。母校の話題は会員共通のもので会話が弾む源となつていきます。

戦後のベビーブームに生まれた私が観一に入った昭和三十九年は、同学年の生徒は七百六十人を超え、クラスは十四組、一クラスは平均五十五人の生徒がいました。一年の時は木造の校舎、二年から鉄筋の校舎になりましたが教室は机がびっしりと詰まり、身動きに不自由したのを覚えています。

自転車で片道約三十分の未舗装の道路を通学し、北風の強い日や雨の日はペダルを踏むのに苦労したのを覚えております。勉強の方は駄目でしたが、体育で財田川沿いをよく走ったこと、年一回の全校マラソンで十キロ走り、

息絶え絶えでゴールしたのが浮かんでまいります。

ところで、私が所属している第18回卒業生は四年ごとに学年の同窓会を故郷観音寺で開催しています。令和元年八月には四年ルールとは別に年齢が七十歳を超えたことから「古稀記念同窓会」と銘打って百十人を超える同窓生が集まり昔話に花を咲かせました。お世話いただいた世話人の方々に感謝感謝です。

昨年の秋の叙勲で、同じ観一卒の妻と二人、皇居で天皇陛下からお言葉をいただき大変感激しました。就職後の職場の上司、先輩の良き指導もありましたが、その土台に三年間の高校生活があったからこそと思う昨今です。母校の益々の発展を祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

略歴

- 一九六一年 一ノ谷小学校卒業
- 一九六四年 三豊中学校卒業
- 一九六七年 観音寺第一高等学校(第18回)卒業
- 一九七一年 大阪経済大学経済学部卒業
- 一九七一年 郵政省入省
- 二〇〇四年 日本郵政公社四国支社企画部長
- 二〇〇七年 郵便局株式会社四国支社長
- 二〇〇九年 郵政福祉四国地方本部本部長
- 二〇一三年 全国ラジオ体操連盟四国事務所所長
- 二〇一五年 通信文化協会四国地方本部本部長(現職)
- 二〇一八年 四国郵政退職者共助会会長(現職)
- 二〇一八年 瑞宝小綬章受章

加藤 杯

観一52年卒 五味賢三

本年度の総会におきまして、議事進行を担当しましたが、その折は多大なるご協力をいただき、無事役目を終えさせていただきました。とを、まずもって、52年卒を代表してお礼を申し上げたく思います。

私の観一時代の一番の思い出は、やはり全クラス対抗の加藤杯ではないかと思えます。特に二年生の時、私は文科系クラスでしたので、男子の数が十七名だけだった中、ソフトボール大会で優勝できたことです。みんな部活もそこそこに、放課後集まって、暗くなるまで練習をしたのを思い出します。元野球部だったのは一人(残念ながら故人)であとは素人ばかりでしたが、ピッチャーをやれるのが一人おりました。(現在小学校の教頭?)を退職したばかりかな)本当に地味な守りのチームでした。なみいる強敵をかわしながら、決勝戦は、なんとここ数年ずっと生徒に容赦なく優勝している教員チーム(ほとんど体育課の先生)でした。ピッチャーの好投と、堅い守備、そしてせいぜい攻撃で、二一で勝ったのが、今でも心に残っています。これ程熱く燃え、クラスメートが団結したことはなかったと、今でも心に強く思い出として残っています。

懇親会幹事担当年次代表として

観一平成2年卒 壺井英貴

令和元年九月七・八日に開催された「第七十一回観一祭」を見に行きました。地元で生活しながらも母校の文化祭を訪れるのは三十年ぶり。その一番の理由は卒業して初めて平成2年卒業生による学年全体の同窓会が行われたこと、そして同窓会総会で運営のお手伝いをさせて頂いたことで、あらためて自分の中で「観一」の二文字が大きなウエイトを占めてくるようになっていたからです。

正月に行われた学年の同窓会は恩師の先生方や同級生合わせて百五十名以上が参加し、盛大に開催することが出来ました。同窓会で私は幹事長として最初に挨拶をさせて頂きましたが、それはこれまでの人生で最も緊張した瞬間でした。地元で頑張っている人、遠方(中には外国)からこの日のために帰省してくれた人、一人ひとり三十年分の思いを抱いて集まってくれたことに対し私の口から出たのは、ただ感謝の思いだけでした。二次会にも百名以上が残り、高校時代の事、卒業から今までの事、そして未来の事：話はいつまでも尽きる事無く、素晴らしい空間を共有することが出来ました。

そして五月の総会、懇親会の余興ではゴスペルを披露し、多くの先輩方からお褒めの言葉を頂きました。中締めではそのゴスペル部隊が再びステージに上がって校歌を歌うという思わぬ展開まで。懇親会冒頭の挨拶でも少し触れましたが、私たちは在学中に平成という新しい時代を迎えました。そして今回、令和元年という節目の年に母校の同窓会総会のお手伝いをする巡り合わせになったことは、決して偶然ではないと思っています。

今年の観一祭、民謡踊りやデカンショは三十年前と何も変わっていませんでした。三年生たちのほとぼしる情熱。それを見守る保護者や地域住民の方々。その環の中に身を置くことによって、あらためて自分が自分の母校で良かった、という思いを感じずにはいられません。

見学が終わる帰り路にこうとする私は、ある女性から声をかけられました。それは正月の同窓会にも参加してくれた同級生でした。「卒業してから一回も来たことなかったけど、今年は来てみたくなって」。そう笑顔で話し、お子さんと一緒に手をつないで門をくぐる後ろ姿が、とても印象的でした。

平成30年度 収支決算報告書 (平成30.4.1~平成31.3.31)

1. 収入の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 繰越金, 入会金, 会費, 雑収入, 合計.

2. 支出の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 会議費, 広報費, 調査費, 振興奨励費, 育英基金繰出, 旅費, 事務費, 同窓会報等委託料, 同窓会報郵送費, 慶弔費, 雑費, 予備費, 合計.

3. 収支決算

Table with 3 columns: 収入決算額, 支出決算額, 差引残高. Values: 5,681,729, 5,426,574, 255,155.

年度末残高 255,155円 (百十四銀行)

4. 積立基金

Table with 3 columns: 銀行名, 金額, 備考. Rows: 百十四銀行, 観音寺信用金庫, ゆうちょ銀行.

5. 平成30年度香川県立観音寺第一高等学校同窓会育英基金

Table with 3 columns: 項目, 決算額, 摘要. Rows: 繰越金, 30年度繰入金, 利息, 合計. Includes sub-table for 収入の部 and 支出の部.

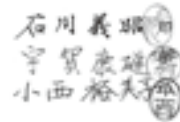
年度末残高 2,440,442円 (百十四銀行)

監査報告

関係諸帳簿について、監査の結果、正当と認めます。

平成31年 4月 4日

監査 監査 監査



令和元年度 同窓会役員

(令和元年10月1日現在)

- List of officers and members including 会長 (大久保健二), 副会長 (玉尾 皓平), 支部理事 (茨木 教晶), 監査 (石川 義昭), 支部幹事 (青山 政子), 年次幹事 (岸上 智), 年次理事 (秋山 和生), 事務局長 (徳善 久人), 事務局長次長 (田中 英昭), 事務川 (藤川 剛), 会計 (高橋 司枝).

支部だより

東京支部

令和元年度の東京支部総会を十一月十六日(土)十二時から、霞が関ビル三十五階の東海大学校友会館で開催します。当番幹事は観一36回(昭和六十年卒)の皆さんです。「飛び入り」での参加も大歓迎ですので、出張などの際は、どうぞ気軽にお寄りください。

支部会長 玉尾皓平(観一36年卒)
事務局 東京都新宿区百人町
一・五・三・一〇六牧事務所内
電話 (FAX兼)
〇三・六四五七・六〇七七
ホームページ <http://kan1.jp>



三中校歌を斉唱

京阪神支部

平成三十年度京阪神支部総会は、

十一月十日(土)十一時から阪神尼崎駅近くの「都ホテルニューアルカイックホテル」で開催されました。令和元年度の支部総会は十一月九日(土)昨年度と同場所で開催されました。

今年の当番年次幹事は観一23回(昭和47年卒)と24回(昭和48年卒)の皆さんです。
同窓会誌「巨龜23号」は、九月末に発行予定です。
支部会長 片桐 陽(観一34年卒)
幹事長 高橋 憲一(観一38年卒)



岡山支部

六月二十三日、岡山市内のホテルで岡山観一会の本年度総会を開催。三十一人(来賓五人含む)が集い、会創立四十周年を祝って親睦を深め、いつまでも岡山の地を会を続けていくことを確認し合いました。

高松支部

令和元年の高松支部総会を十月五日(土曜日)十五時三十分から、JRホテル高松クレメントで開催します。高松支部は毎年十月の第一土曜日に開催することにしてあります。昨年は観音寺一高の

松山支部

平成三十年度総会を、昨年十一月十七日に国際ホテル松山で開催いたしました。
松山支部では毎年、同窓生に特別講演をいただいています。今回は「夏目漱石と横山大観のエピソード」を元会長で医師でもある田代信吾氏(観一27年卒)に

していただきました。夏目漱石の直筆の書や貴重な絵画を持つてこられ、日頃、目に触れることのないお宝を前に楽しいひとときを過ごしました。又、松山支部の会長である宮崎寿一氏(観一42年卒)が平成三十年秋の叙勲において、瑞宝小綬章を受賞されました。松山支部にとっても活動の励みになっています。
事務局 宮本成雄(観一49年卒)

丸亀支部

三豊・観一丸亀支部同窓会を、坂出支部と合同で、平成三十年九月二十二日(土)オークラホテル丸亀にて開催しました。当日は、

高松支部は例年母校の卒業者の方を紹介できればと思つて色々情報を探しております。皆様の中で是非面白い方をご紹介いただければ助かります。また同窓会の本部から会長をはじめと多くの方にご出席をいただきます。校長先生からは最近の母校の状況をご報告してもらつております。そして同窓生の浜田知事にも毎年参加してもらつております。どうか一人でも多くの方のご参加をいただき楽しい同窓会にして欲しいと思つております。高松近郊の方以外でも気軽に参加していただければ幸いです、お待ちしております。
高松支部長 合田耕三(観一46年卒)
konzo.godas@goda.co.jp
〇九〇三二八七六五五九
事務局長 中谷 剛(観一41年卒)
事務局 中村紀男(観一62年卒)

善通寺支部

令和元年六月三十日旧善通寺偕行社にて、同窓会より大久保健二会長、田中英昭、藤川剛両事務局次長様、母校より多田幸平校長様の御来賀を頂き善通寺支部総会を開催しました。総会後範士九段佐竹眞氏による古武道居合道「無双直伝英信流」の演武をし、その後行天クリニック院長行天徹矢先生の「健康のための食事と運動」を講演の後、偕行カフェにて懇親会をしました。次の総会は、令和二年六月二十八日(日)と決まりました。
善通寺支部長 佐竹眞(観一32年卒)

同窓会本部から大久保副会長、徳善事務局長を、学校から多田校長を来賓としてお迎えし、会員は十四名、坂出支部会員三名、多度津地区から二名が参加しました。総会に引き続き開催された懇親会では、和気あいあいとした雰囲気の中、お互いの近況報告に耳を傾けるとともに横田坂出支部会長の見事な歌を堪能し、楽しい時間を過ごしました。
なお、総会では、次の通り、役員を選出・決定しました。また、令和元年度は、九月二十一日(土)開催しました。
会長 三野 末見(観一44年卒)
副会長 矢野 芳樹(観一42年卒)
理事 宮西 文子(観一41年卒)
村山美恵子(観一42年卒)
白川 浩(観一55年卒)
事務局 田尾 秀清(観一55年卒)
土井 理裕(観一55年卒)

観音寺支部

令和元年度、観音寺支部総会を次の通り開催しました。

・とき 令和元年九月二十八日 (土) 十八時から

・ところ 観音寺グランドホテル
昨年の支部総会は、県知事浜田恵造様、観音寺一高の多田幸平校長先生が来賓でおこし下さいました。また、余興は、白川さんのフルート演奏、高嶋さんの詩吟、空くじなしのお土産など、楽しく有意義な時間を過ごしました。
事務局 岸上和代(観一46年卒)

詫間支部

平成三十年度詫間支部総会を十一月十一日、三野町の朝日亭で実施しました。

来賓として同窓会本部会長代行 大久保健二様、観音寺一高教頭 藤原裕樹様、同窓会事務局次長 藤川剛様が臨席され、全体で二十一名の出席者。

物故者への黙祷、ご来賓の挨拶の後、会計及び決算報告を行い、了承されました。その後、三豊市文書館長、宮田克成氏による講演を聴講し、会員相互の親睦交流を深めました。
事務局 山下 浩志(観一46年卒)

仁尾支部

平成三十一年二月二日(土)仁尾町文化会館多目的ホールで、十一年ぶりに支部主催講演会を開催

しました。講師はテレビでおなじみの橋谷能理子氏(フリーキャスター、高松市出身)。「コミュニケーションで人生が変わる!」という演題でワークショップを交えた講演に、支部会員を含む約百四十名が参加しました。

令和元年度の支部総会を七月二十七日(土)に三野町の朝日亭で開催しました。総会後の講演では、長年、法務省の矯正施設に勤務した中野玲子先生(観一19回卒)に「少年院の子どもたちとともに一人ひとりかけがえのない大切ないのち」という演題でお話していただきました。その後、講師も交えて懇親会となり、親睦を深めました。
事務局 渡辺 究(観一46年卒)

財田支部

令和元年度の財田支部役員会を開催しました。

開催日 八月二十六日(月)
場所 財田支所二階(一般社団法人マイズム講義室)

研修会では香川高専の三崎先生により今話題になっている人工知能(AI)の現状と今後について講義をしていただき、あと財田支部の運営と今後の活動について話し合いました。次年度には総会を開催予定です。
財田支部長 木下政晴(観一43年卒)

豊浜支部

本年度の支部総会は四月十三日(土)に豊浜公会堂で開催しました。

同窓会本部から大久保会長代理、藤村副会長、徳善事務局長、学校から多田校長に出席いただき、事業報告の後、役員改選、合田芳弘先生の「第二の人生楽しんでます」の記念講演、邦楽部による記念演奏へと続き、懇親会で楽しい時間を過ごしました。新しい役員は次のとおりです。

会長 大廣早苗(観一42年卒)
副会長 合田 寛(観一44年卒)
副会長 石川豊数(観一41年卒)

大野原支部

平成三十年度支部総会(大野原三中・三女・一高会総会)を、十月二十八日(日)午後一時半から大野原町総合福祉会館で開催しました。

総会行事後、記念講演として、三豊市出身で農林水産省審査官で昭和61年卒の高島賢氏をお招きして、「食から始まるまちづくり」と題した、福井県の小浜市の食とおしたまちづくりに携わった氏の地方創生に関する楽しくも、有意義なお話を聴くことができました。講演会の後は、高嶋さんをお招きして、花を咲かせました。

令和元年度の支部総会は、十月二十七日(日)に、大野原町総合福祉会館にて開催する予定です。
会長 篠原公七(観一42年卒)
事務局 森 賢晃(観一54年卒)

豊中支部

平成三十一年度の豊中支部総会

を四月二十日に開催しました。来賓には大久保会長代行、多田校長、徳善事務局長、藤川事務局長を迎え、男性二十三名、女性十八名計四十一名の会員出席を得て、三野町「朝日亭」で、昨年に引き続きエレクトーンの演奏もあり、校歌斉唱など有意義な一日を過ごすことが出来ました。

課題は、参加者をいかに増やすかであり、引き続き周知をはかっていきます。
事務局長 三野 彰(観一41年卒)

県庁観一会

平成三十一年一月二十三日(水)、ルポール讃岐(高松市中野町)にて総会を開催しました。現職員の



ほか、退職した先輩諸氏、来賓として、大久保同窓会長代行(当時)、徳善事務局長、浜田知事、県議会議員の先生、藤村県教育委員にも出席していただき、世代を超えて交流を深めました。

令和2年度同窓会総会について

次年度の同窓会総会は、観音寺グランドホテルにて令和2年5月31日(日)14時から開催する予定です。参加者は、令和2年4月に支部および年次幹事さんに取りまとめていただきますが、個人的に申し込まれる方は、下記の申込書に記入して、観音寺第一高校同窓会係に、FAX(0875-25-4145)するか直接ご提出ください。

令和2年度同窓会総会出席申込書

同窓会長 大久保 健二 殿

Form with fields for Name, Address (City/Town/Village, Prefecture), Telephone, Graduation Year (Shohei, Heiwa, Reiwa), and Graduation Year.

令和2年度同窓会総会・懇親会に出席します。

令和2年 月 日

※ 本申込書は令和2年4月以降受付いたします。

母校だより

本校は創立百十余年の歴史を越えて、今新たな世紀へと歩んでいます。「我らに燃ゆる希望（のぞみ）あり。我らに高き矜持（ほこり）あり。我らに重き使命（しめい）あり」の校訓のもと、伝統である質実剛健の気風の中、勉学に、部活動に励んでいます。以下に、学校行事、大学合格状況、部活動の成績を挙げてみます。

1. 学校行事

- 4月 入学式、生徒総会
- 5月 体育祭、一学期中間考査
- 6月 県高校総体、野球定期戦
- 7月 加藤杯大会、一学期期末考査
- 8月 SSH自然体験研修
- 9月 観一祭
- 10月 二学期中間考査、生徒総会、修学旅行
- 11月 SSH海外科学体験研修（アメリカ）
- 12月 二学期期末考査、加藤杯大会
- 2月 学年末考査、ロードレース大会
- 3月 卒業式、加藤杯大会

SSH主な成果

- 令和元年度SSH生徒研究発表会 審査委員長賞
- 第2回全国高校生社会イノベーション選手権 優勝
- 第7回香川県高校生科学研究発表会
ポスター発表課題研究の部 優秀賞
- 社会共創コンテスト2019研究・探究部門 奨励賞



生徒教養講座
白石 憲二氏（観一昭和41年卒）
演題「知る権利の現場から」
2019年5月27日



幹事会 2019年4月27日
観一同窓会本部の幹事会・理事会を母校観音寺一高内の
百周年記念館で開催しています。

2. 大学合格状況

() 内は過年度生

東北大	1	長崎県立大	1 (1)
千葉大	1	◇公立大小計	29 (9)
東京医科歯科大	1	◇国公立大計	106 (34)
東京外大	1 (1)	青山学院大	3 (2)
東京芸大	1 (1)	上智大	2 (1)
富山大	1 (1)	学習院大	2
信州大	1	慶應義塾大	2
京都大	1	中央大	1
京都工芸繊維大	2 (1)	東京農大	1
大阪大	6 (3)	東京理科大	6 (4)
大阪教育大	1	日本大	4 (1)
兵庫教育大	1	法政大	2 (1)
鳥取大	1	明治大	3 (2)
島根大	1	立教大	1 (1)
岡山大	12 (7)	早稲田大	5 (1)
広島大	6 (1)	京都産業大	21 (5)
山口大	2	京都女子大	12 (6)
徳島大	4 (2)	京都薬大	1
鳴門教育大	1	同志社大	12 (7)
香川大	17 (4)	同志社女子大	2
香川大(法)	3	立命館大	24 (10)
香川大(経)	4	龍谷大	17 (8)
香川大(教)	3 (1)	関西大	9 (4)
香川大(創造工)	5 (3)	近畿大	51 (23)
香川大(医・薬・歯)	2	関西学院大	12 (6)
愛媛大	8 (2)	甲南大	4 (1)
高知大	3 (1)	神戸学院大	12 (1)
九州大	2 (1)	神戸女学院大	2
長崎大	1	神戸女子大	5 (1)
鹿児島大	1	武庫川女子大	9 (2)
◇国立大小計	77 (25)	川崎医療福祉大	6
国際教養大	1 (1)	清心女子大	1 (1)
高崎経済大	1 (1)	広島国際大	3
千葉保健医療大	1	徳島文理大	6
名古屋市立大	1 (1)	高松大	2
大阪市立大	1	四国学院大	5
大阪府立大	2	松山大	14 (6)
兵庫県立大	1 (1)	◇その他の私立大学	172 (48)
神戸市外大	2	◇私立大小計	434 (142)
岡山県立大	1	倉敷市立短大	1
尾道市立大	1	◇国公立短大小計	1
県立広島大	5 (2)	◇私立短大小計	7
福山市立大	1	◇各種学校計	12
広島市立大	3 (1)	◇海外の大学小計	3 (3)
香川保健医療大	2	◎合計	563 (179)
高知工科大	4 (1)	◇就職	2
福岡県立大	1		

257名の新入会員を迎えて

同窓会入会式

平成31年3月5日、平成30年度卒業生、全日制242名、定時制15名、計257名を迎えて、同窓会入会式が本校体育館で行われました。

藤村育雄副会長が同窓会を代表して、歓迎と激励の挨拶をされた後、新入会員を代表して、安岐和浩君から入会の決意表明がありました。新入会員のこれからの活躍を大いに期待したいと思います。

部活動状況

運動部

◇全国大会出場
☆四国大会出場

【男子】
陸上部
個人
一〇〇MH 四位☆山下 夏輝
一〇〇MH 四位☆山下 夏輝
走高跳 三位☆米谷 啓吾
走幅跳 六位☆三宅 純矢
砲丸投 二位◇芝敷 広基
円盤投 一位◇芝敷 広基
☆四×四〇〇MR 四位

【女子】
個人
一〇〇M 四位☆森 莉子
二〇〇M 六位☆島田 唯花
走高跳 三位☆多田 莉子
走幅跳 一位◇多田 紗生
三段跳 一位◇吉田 真美
やり投 四位☆山路 真白
☆四×一〇〇MR 二位
☆四×四〇〇MR 三位
【男子】
☆アーチエリート部

【女子】
☆団体
二位 予選 五位 林 智暉
個人 予選 五位 林 智暉
☆(曾根望夢・林 智暉
豊田集士・高瀬正義)

【女子】
団体 三位 予選 一位 横関あかり
個人 予選 一位 横関あかり
決勝 三位 横関あかり
☆(横関あかり 宮崎和奏)

【男子】
山岳部
五位 森川・岩田・寺田・山本
【女子】
三位 松坂・板東・小山・柳井

【男子】
水泳部
一〇〇M背泳ぎ 五位☆辻 里咲
二〇〇M背泳ぎ 三位☆辻 里咲

【男子】
卓球部
団体
一回戦 3-12 (高松西)
二回戦 0-13 (高松商)
個人ダブルス
五回戦進出(ベスト16)
大西・山本

個人シングルス
四回戦進出
井原・尾花
藤田隼・山本

【女子】
団体
一回戦 3-12 (笠田)
二回戦 0-13 (四学香川西)
個人ダブルス
三回戦進出
橋村・香川
三回戦進出
橋村・香川
川上

【男子】
弓道部
【女子】
団体 決勝トーナメント
一回戦 10-11 (三本松)
個人 決勝進出
沖野 翼
藤原 弘都
大廣 譲介
小橋 亮聖

【女子】
団体 予選ベスト8タイ
競射 1-14 (観音寺総合)
個人 決勝進出
大喜多 恵
大西 菜穂
井上 結賀

【男子】
新体操部
個人出場
【女子】
団体 一回戦 1-13 (観音寺総合)
個人シングルス
ベスト32 金山
個人ダブルス
ベスト32 金山・密石

【男子】
団体 一回戦 3-12 (琴平)
二回戦 0-12 (高松北)
個人ダブルス
ベスト32 宮崎・田井

【男子】
ソフトテニス部
団体 ベスト8
二回戦 3-10 (観音寺総合)
準々決勝 0-12 (坂出)

個人
ベスト16 ☆葛西・齋藤
藤原圭・坂本
鈴木・藤原凌
ベスト32

【女子】
団体
一回戦 2-11 (観音寺総合)
二回戦 0-13 (尺誠)

【男子】
団体
一回戦 1-14 (高松商)
個人 出場
中村 啓斗・矢野 秀真
大田 祥平・藤川 開斗

【女子】
団体
一回戦 0-15 (高松二)
個人 出場
工藤 桃子・井上 真美
野口紗緒里

【男子】
バスケットボール部
一回戦 50-78 (高瀬)
【女子】
一回戦 63-138 (高松東)
二回戦 45-114 (高松南)

【男子】
サッカー部
一回戦 3-13
P.K. 3-15 (高松東)

【女子】
十位 矢野 大地
単独演武の部
三位 ☆細川 瑠月

ポクシング
ライトウェルター級
曾根 優希
【男子】
野球部
令和元年度
第101回全国高等学校野球選手
権香川大会
二回戦 4-10 高松中央
三回戦 16-12 高専高松
準々決勝 3-15 高松商業

【男子】
写真部
第7回さかいでの四季フォト
コンテスト
奨励賞 藤川萌々果
入選 柴川 悠・関 晏菜
全日本写真展2019
入選 近藤 那知
香川県高等学校写真競技大会
準優勝

喜田 真尋・高津 美咲
近藤 那知・三好 真衣
第26回全国高等学校写真選手
権大会(写真甲子園2019)
四国ブロック審査会優勝・
本戦大会敢闘賞
柴川 悠・関 晏菜
大河内 舞
第42回全国高等学校総合文化祭
文化連盟賞 関 晏奈

放送部
第66回NHK杯全国高校放送
コンテスト
創作ラジオドラマ部門出場
第56回香川県高校放送コンテスト
朗読部門入賞 藤村 理世
【男子】
書道部
四国大学主催第48回全国高校
書道展
文学部長賞 細川 寧々
第43回全国高等学校総合文化祭
書道部門 坂東 真望
特別賞 森 脩紘
第8回うづん県書道ハフォーメーション大会
審査員特別賞

【女子】
柔道部
男子60kg級 一回戦
三位 大塚功太郎
森 誠大
脩紘

【男子】
少林寺拳法
単独演武の部

川西陽奈子・濱田佳乃
岡田諒香・宮本理子・細川寧々
【吹奏楽部】
第67回全日本吹奏楽コンクール
香川県大会
金賞
第67回全日本吹奏楽コンクール
四国支部大会
銀賞

【邦楽部】
第43回全国高等学校総合文化祭
日本音楽部門
文化連盟賞
【コーラス部】
第35回香川県高等学校総合文化祭
合唱部門
奨励賞(第43回全国高等学校総合
文化祭 合唱部門への出場が決定)

第43回全国高等学校総合文化祭
合唱部門
文化連盟賞
第72回全日本合唱コンクール
香川県大会
銅賞
第86回NHK全国学校音楽コ
ンクール香川県大会
銀賞

【美術部】
第35回香川県高等学校総合文
化祭 美術・工芸展
優秀賞 島田 唯花
立岡 千寛
第43回全国高等学校総合文化祭
美術・工芸部門
文化連盟賞 島田 唯花
小山 美羽

【演劇部】
第35回香川県高等学校総合文
化祭 演劇部門
優秀賞 香川県教育委員会教育長賞
舞台美術賞
創作脚本奨励賞 吉田 花
第43回四国地区高等学校演劇
研究大会
優良賞

【家庭クラブ】
第60回香川県高等学校研究発
表大会
優秀賞 梶 花香

【男子】
単独演武の部

